

教育研究等環境の整備に関する方針

順天堂大学

本学の理念・目的を実現でき、国際的研究・教育・臨床拠点にふさわしいキャンパス環境整備に向けて施設設備の充実を図ります。地球温暖化等の環境悪化に配慮し、施設設備の適切な維持管理と有効活用を推進します。

<大学キャンパス・ホスピタル再編事業>

- ・ 創立 175 周年記念事業として推進してきた「大学キャンパス・ホスピタル再編事業」について、当初計画された本郷・お茶の水キャンパスの再編事業が完了した。引き続き、各キャンパス・附属病院群の施設・設備の再整備と拡充を図り、全学に亘る教育・研究・臨床活動の更なる向上を目指します。
- ・ 新たに建設する建物は、「100 年建築」、「他の範となる病院建築」、「エコロジー建物」を基本コンセプトに、先進的なエコロジー技術を導入したエコキャンパス・エコホスピタルを実現し、安全・快適・安らぎのある癒しの空間を創出して、国際的な教育・研究・臨床拠点となる環境整備を行います。

<施設・設備の維持・管理について>

学生や教職員等にとって安全・安心で利用しやすい施設・設備を整備し、適切に維持管理を行うことにより教育研究環境を向上させることを基本方針とします。

1. 建物の基本性能として、キャンパス内建物の構造耐震化はすべて完了していることから、今後は、防災機能などの性能向上を図ります。震災時の被害軽減のため家具の固定を進め、天井等の非構造部材についても、耐震性能を調査し、必要に応じて対処していきます。
2. 学生数の増加、研究の高度化・多様化に対応する教育研究施設の整備を行います。また、快適なキャンパスライフを支える施設・設備の充実を図ります。
3. 日常の維持管理は、外部委託を活用し、専門性の高い設備運転、保守点検等により、快適な学習、研究、医療環境を提供するとともに防災機能の維持、事業継続計画の強化・見直し及び省エネルギーの推進を目指します。
4. 地球温暖化対策として、CO2 排出量管理、フロン管理、廃棄物管理など地球環境負荷低減への取り組みを継続します。
5. キャンパス内の階段や段差個所には、スロープやリフトを設置し、教室においても車椅子の学生が受講出来るようにバリアフリー化を継続的に推進します。

<教育研究環境の整備について>

- ・ 高い教育効果が得られ、学生が主体的に学修を進められるよう ICT 環境及びグループワークエリアを整備します。
- ・ 国際的研究・教育拠点として、先端的かつ学際的な異分野融合型の研究を推進し、学術の進展や社会と産業界の要望に柔軟に対応できるよう、最先端の教育研究環境の充実に努めます。
- ・ 研究活動の高度化と活性化のために、共用研究機器等の研究環境の整備を図るとともに、競争的研究費獲得を支援します。
- ・ 学術メディアセンターでは、図書や雑誌に加えて、学術情報の電子契約を推進します。特色ある学問分野の学術情報を系統的、機能的に収集するとともに、多様化する需要や利用形態に対して、最適な学術情報サービスの提供に努めます。
- ・ SA・TA・RA を拡充するとともに知財担当や URA 等の研究支援要員も適切に配置し、教育研究支援体制を整備します。
- ・ 研究倫理遵守に関する教育・研修を行うとともに各種規程に基づき研究費の適正な執行と管理を行います。
- ・ 「順天堂大学利益相反マネジメント規程」に基づき、利益相反の適切な管理に努め、学術研究活動等を適正かつ円滑に推進します。

<ICT 教育研究基盤整備>

- ・ ICT を活用した授業を展開するとともに、双方向授業によるアクティブラーニングを推進するために情報基盤整備を行います。
- ・ 無線 LAN 接続環境を整備するとともに、キャンパス間ネットワークの充実に努め、ネットワーク環境を整備します。
- ・ 情報セキュリティを整備し、情報の保全及び管理を行います。
- ・ 遠隔・対面ハイブリッド講義に対応した教室環境を整備します。